

過去5年間【第16回(2017)から第20回(2021)】の応募校一覧

ご応募いただいた全ての作品が、ビジネスアイディア甲子園の歴史と未来を支えています。(順不同)※学校名は応募当時のものです

北海道・東北

東京都立成瀬高等学校
東京都立稲ヶ丘高等学校
東京都立六郷工科高等学校

静岡県立富士宮北高等学校
静岡県立三島南高等学校
睦義中学校・高等学校

大阪緑涼高等学校
関西創価高等学校
関西大学高等部

広島県立総合技術高等学校
広島県立戸手高等学校
広島県立御調高等学校

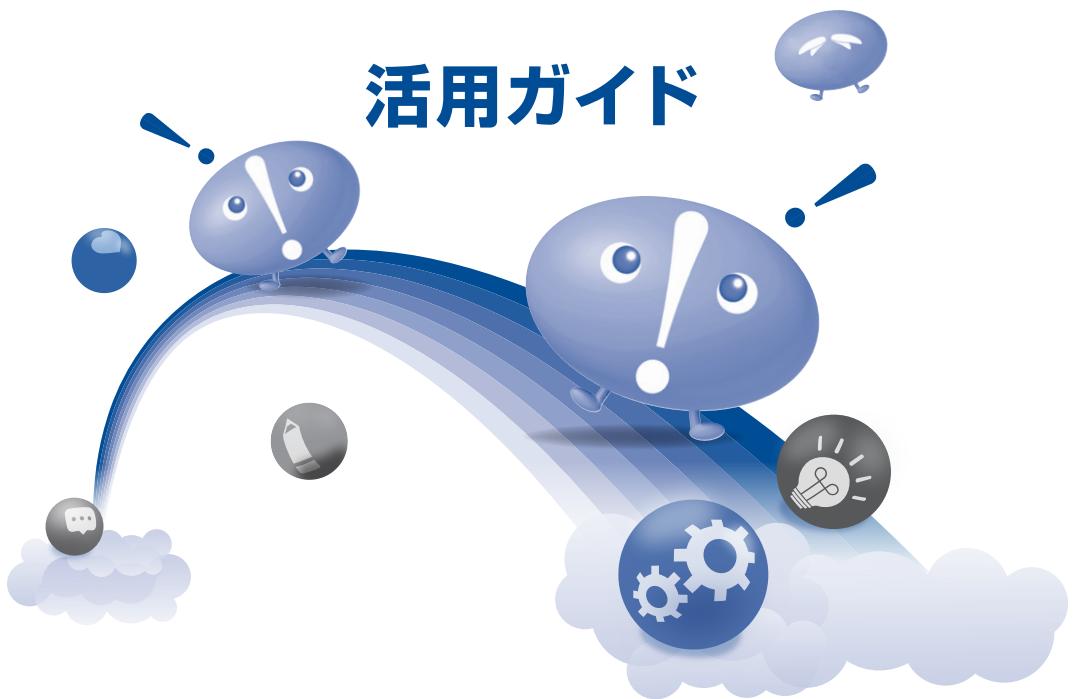
E BOOK

BUSINESS IDEA KOSHien

全国高等学校 ビジネスアティティア甲子園

ビジネスアイディア甲子園に取り組まれる方へ

活用ガイド



CONTENTS

活用ガイドについて

府募要項

1 アイディアについて考えよう

- 2 ミニワークシート
 - 3 企画書(応募用紙)の書き方
 - 4 過去の受賞作品とポイント解説①②③

全国高等学校ビジネスアイディア甲子園について

ビジネスアイディア甲子園は「世に役立つ人物の養成」を建学の理念とする大阪商業大学が、社会の変化に柔軟に対応し、自立した人材の育成を目的とした「起業教育」の実践の場として全国の高校生に新しいサービスや商品に関するアイディアを募集するコンテストです。

「こんなサービス便利じゃない?」「こんな商品がほしい!」「この街をもっと元気にしたい!」そんな高校生らしい素朴な問題意識から新しいビジネスプランを構想してみることは、将来、起業や会社経営を目指す人だけでなく、ビジネスプランの作成や商品の開発など、就職後の業務につながりますから、大学進学を考えている人にも大いに役立つと考えます。

活用ガイドについて

全国の多くの高校教育の場で、生徒たちの自立心やチャレンジ精神、問題発見能力、創造力、コミュニケーション力を育していく手段の一つとして、また、日常の学習の成果を試すステージとしてビジネスアイディア甲子園が有効活用されています。

ビジネスアイディア甲子園に取り組む上で参考となるように本活用ガイドを作成しています。内容は以下になっており、アイディアを考えだし、そしてそれを企画書(応募用紙)にまとめていく手法を掲載しています。

また、過去のグランプリ、準グランプリ作品を例に挙げ、どの点が評価されたのか、残された課題は何かを解説しています。

本活用ガイドが、ビジネスアイディア甲子園に取り組む方の一助となれば幸いです。

項目	概要	ページ
1 アイディアについて考えよう	どのようにアイディアを考えていくかのヒントです まずは身の回りにあるものから考えましょう	P.3、4
2 ミニワークシート	4F(不満、不足、不十分、不便)を使って、また、身の回りの商品・サービスの工夫について考え、整理するためのワークシートです	P.5、6
3 企画書(応募用紙)の書き方	考えたアイディアを実際に企画書にどのように書き進めていくかの手順です	P.7、8
4 過去の受賞作品とポイント解説	過去の受賞作品を掲載し、どの点が評価されたのかを解説しています	P.9~14

「第21回 全国高等学校ビジネスアイディア甲子園」応募要項

募集するアイディア

自由な発想で考えられた
独自のビジネスアイディアを募集します
例えば…
①世の中を楽しくさせる新しいサービスや商品についてのアイディア。
②サービスや商品を多くの人に利用(販売方法)してもらうための工夫。
③地域の特徴を生かした特産品(みやげ品などのアイディア)や商店街、地場産業の活性化のための工夫。
④SDGsを切り口にした社会に貢献する新しいサービスや商品についてのアイディア。また、SDGsの実現に貢献するビジネスの工夫。

応募資格

全国の高校生(グループでも応募できます)
※1人または1グループで複数件応募することも可能です。
※グループでの応募は、同一高校に在籍するメンバーに限ります。

応募方法

所定の応募書類(応募用紙・応募者フェイスシート)に必要事項を記入し、高校でとりまとめのうえ、エントリーシート添えて下記送付先まで郵送ください。応募書類は大阪商業大学 総合交流センターへご請求いただくか、本学のビジネスアイディア甲子園ホームページからA3サイズでダウンロードしてください(一人何点でもご応募いただけます)。
※規定外のものや規定を超えるものについては審査対象外となります。
※応募に関する追加資料は受け付けできません(応募用紙のみ受け付け)。
※エントリーシートは、本学ホームページからダウンロードしてください。

応募締切

【応募受付】2022年8月29日(月)から
2022年9月22日(木)消印有効

応募書類送付先

〒530-0001 大阪市北区梅田3-4-5 毎日新聞ビル13F
毎日アド推進本部内
大阪商業大学「ビジネスアイディア甲子園」係

エントリーから審査の流れ

1 4月	応募要項発表(ホームページにて)
2 8月29日(月)	応募受付スタート
3 9月22日(木)	応募締切 ※消印有効
4 10月上旬～11月中旬	事前審査 ※応募書類に基づく書類審査
5 11月中旬	事前審査結果通知 ※事前審査通過者には学校宛に最終審査の案内を通知します。
6 12月10日(土)	最終審査・表彰式 (オンライン開催) ※応募書類に基づいたプレゼンテーションによる総合評価(アイディアの内容について5分間でプレゼンテーションをした動画を提出していただきます)。

表彰

グランプリ……副賞(教育奨学金10万円)、記念品
準グランプリ……副賞(教育奨学金5万円)、記念品
審査員特別賞……副賞(教育奨学金1万円)、記念品
奨励賞
学校賞……副賞(図書カード2万円分)
熱心に取り組んでいただき、優秀な作品の応募があった高校に学校賞を授与します。

審査基準

【事前審査】●他の事例との違いがあるか(新規性・着眼点)
●ニーズがあるか(市場性)
収益をうむか(実現可能性)

【最終審査】●他の事例との違いがあるか(新規性・着眼点)
が表現されているか
●ニーズがあるか(市場性)
収益をうむか(実現可能性)が表現されているか

最終審査・表彰式

2022年12月10日(土) オンライン開催

【審査員】学長、副学長、総合交流センター長、起業教育委員会
(予定) 毎日新聞社、経済産業省近畿経済産業局、大阪府
東大阪市、東大阪商工会議所

注意事項

●応募アイディアは、応募者の所属学校以外の他団体から受賞歴がないものに限りません。また他者の権利を侵害してはいけません。
●応募書類の返却はできません。
●審査についての個別の問い合わせには応じかねます。
●事前審査を通過していない場合は、通知は行いません。
●アイディアの盗用など不正が発覚した場合は、受賞を取り消すことがあります。
●入賞アイディアについては、受賞者名、高校名、作品の名称、概要などを公表させていただきます。
●個人情報保護の関係上、応募者フェイスシートに記入された内容は、「ビジネスアイディア甲子園」に関連する目的以外で用いることはありません。
●応募アイディアに関する知的財産権については、応募者が必要に応じてあらかじめ法的手続きをください。

お問い合わせ先

大阪商業大学 総合交流センター(総合支援課)
TEL 06-6785-6286 FAX 06-6785-6133
E-mail react@oucow.daishodai.ac.jp



応募に関する情報は
こちら

過去のアーカイブ
は
こちら

「応募書類」のダウンロードや応募に関する「よくある質問」は、
QRコードや下記URLから確認できます。

https://ouc.daishodai.ac.jp/general/est_training/business_idea/

1 アイディアについて考えよう

1 アイディアを考えよう

アイディアを発見することは難しいことではありません。世の中に出てくるアイディアの大半は、これまであるモノ(商品)やコト(サービス)を修正したり、何かを付け加えたりして生み出されたものといつても過言ではありません。つまり新しいアイディアとは従来のアイディアをもとに生み出すことが出来るのです。以下ではアイディアを考える道筋を考えてみましょう。

2 どのようにアイディアを考えるのか

それではどのように新しいアイディアを考えればいいのでしょうか? 皆さんの身の回りにあるモノから考えてみましょう。

たとえば勉強に必要な「鉛筆」を例として取り上げてみましょう。鉛筆は紙の上に自由に線を描くことが出来ます。しかし間違えて書いてしまうと、書き直す必要があります。そのときに必要になるのが「消しゴム」です。鉛筆と消しゴムは別の品物ですが、鉛筆を使うときには必ず必要になります。つまり鉛筆と消しゴムは常に一緒に使用する場合が多いのです。そこでこの二つを一つにしたのが「消しゴム付き鉛筆」なのです。

このように新しく生み出されてくるアイディアは、これまであるモノを修正したり、何か付け加えたりして生み出されることが多いといえます。

3 これまであるモノに「何か」を付け加える

どのようにすれば、これまであるモノを修正したり、何かを付け加えたりすることができるのでしょうか? 先ほどの鉛筆の場合は、いつも一緒に使用するモノとして消しゴムがありました。しかし鉛筆と消しゴムを別々に持っている場合、消したい部分があるときに消しゴムがいつもそばにあるとは限りません。また別々に持っている場合、使うときに消しゴムを探さなくてはならないので、すぐに消すことも出来ません。このような消しゴムを探す「不便さ」を解消するアイディアとして鉛筆と消しゴムをあわせた「消しゴム付き鉛筆」が生まれたのです。

私たちの身の回りにある商品は、この「消しゴム付き鉛筆」のように最初から完成されたモノであることは少ないと言っていいでしょう。つまり「不便さ」を改善する何らかの余地が残されているモノが多いのです。

4 「何か」=不満、不足、不十分、不便(4F)

それではこれまであるモノをどのように改善したらよいのでしょうか?

先ほどから取り上げている「消しゴム付き鉛筆」は、消しゴムがすぐに見つからない「不便さ」を改善したものでした。つまり使用者の人が見ると「不便な点」であったのです。

このように使用者の人が見て「不便さ」と似たようなものには、自分の考えていたことと異なる部分が存在する「不満」、自分の考えていたことには足りない部分が存在する「不足」、自分が要求している水準には達していない「不十分」などがあります。これらはモノやコトに存在するいわば「問題点」に注目して考える方法といえます。

5 「何か」=あつたら使ってみたい、あつたら楽しい

モノやコトを改善する方法は、「問題点」を見つけて改善するだけではありません。「いま」は存在しないけれど、もしかしたら使ってみたい、もしかしたら楽しい、という場合も考えられます。

たとえば東京ディズニーランドやユニバーサル・スタジオ・ジャパンなどのテーマパークを考えてみてください。東京ディズニーランドは1983年に開園されました。それ以前にも日本各地に遊園地があったにもかかわらず1983年という近年に開園されたのです。この東京ディズニーランドはそれまでの子どもを中心とした遊園地ではなく、大人も楽しめるテーマパークとして人気を博しています。つまり大人の人々も楽しめるような「それまで無かった」遊園地ができた、あつたら使ってみたいと考えていた人々が多く存在していたため、年間約2900万人(2019年度)も訪れるようなテーマパークとして成立したのです。

6 アイディア発見のヒント

これまでみてきたように私たちの身の回りにはいろいろなアイディアのもとになるようなモノやコトがあふれています。当たり前のようにみているモノやコトをもう一度、使用する側にたって考え直してみることがアイディア発見の第一歩といえるでしょう。

その際、これまで取り上げてきた方法とは異なる方法もいくつか存在します。有名なものとして「オズボーンのチェックリスト」というものがあります。

これらはすべてが当てはまるとは限ませんが、いろいろ楽しみながら試してみることが重要です。

●オズボーンのチェックリスト

オズボーンのチェックリスト法とは、ブレインストーミングを作ったアレックス・F・オズボーンが作った発想法で、あらかじめ準備したチェックリストに答えることでアイディアを発想する方法です。オズボーンのチェックリストは以下の9つがあります。

- | | |
|-------------------|---------------------|
| ① 他に使い道はないか… | ⑥ 代用したら… |
| ② 他からのアイディアを借りたら… | ⑦ 組み替えしたら(アレンジし直す)… |
| ③ 意味や形を変えたら… | ⑧ 逆にしたら… |
| ④ 拡大したら… | ⑨ 違う機能を組み合わせたら… |
| ⑤ 縮小したら… | |



2 ミニワークシート

アイディアを考えるための下準備をしてみよう。

(1) 4Fを使ってサービスや商品について考えよう。

① テーマ、又は課題	② 4F(不満、不足、不十分、不便)	③ 改善されたサービス・商品
ステイックのり	丸型なので 紙の端に糊を塗れない	四角型のステイックのり (コクヨ「GLOO」)
食品用のラップ	使ったら捨てるのはもったいない	蜜蠟や樹脂などで作った繰り返し 使用可能な食品むけのラップ (BEE ECO WRAP)
髪のカラーリング	染めたいだけなのに料金が高い	カラーリングだけは美容師が行い、 ドライヤーなどは客が行い低価格化 (「CASA COLOR」)
レンタルビデオ	借りに行くのが面倒だ	動画配信サービス (Netflix や Amazon プライムビデオ、 TUTAYA TV など)
スマートフォンで音楽CDを聞く	CDの音楽をスマートフォンで 聞くには、パソコンが必要だ	ラクレコ(スマホ用 CDレコーダー) + 付属アプリで聴ける

(2) 身の回りのサービスや商品の工夫について考えよう。

テーマ、又は課題	改善するためのサービス・商品
資源の有効活用とごみの削減	ラベルレスのペットボトル飲料
赤ちゃんに授乳したり おむつを替える場所が少ない	可動式の完全個室型ベビーケアルーム 「mamaro」
クルマを所有する人が少なくなった中で、 クルマを利用もらうには	カーシェアリング
入学シーズンの定期券売り場の 混雑解消するには	ネットで定期券を予約し、 券売機で定期券を受け取るサービス (阪急電鉄「eていき」など)
子供がいて在宅ワークに集中できない	レンタルオフィス、駅構内サテライトオフィス

● 下の欄を使って、③の既存サービス・商品が、どのような①「テーマまたは課題」②「4F」と対応しているのか考えてみよう。また、①「テーマ、又は課題」や②「4F」を自由に考えて、③「改良されたサービス・商品」を探して記入してみよう。

① テーマ、又は課題	② 4F(不満、不足、不十分、不便)	③ 改善されたサービス・商品

● 下の欄を使って、「テーマ、又は課題」を改善する方法や、
具体的なサービス・商品を探して記入してみよう。

テーマ、又は課題	改善するためのサービス・商品

3 企画書(応募用紙)の書き方

提出日 年 月 日
※ ↓ この欄には何も記入しないでください

第 回 全国高等学校 ビジネスアイディア甲子園「応募用紙」

ビジネスアイディア名	
<アイディアの内容> ① アイディアの概要(どのようなものですか) ② アイディアを思いついたキッカケ ③ サービス・類似商品との違い ④ サービスや商品などのイメージ図などを織り込んでまとめてください	

① アイディアの概要(どういうアイディアなのか、全体像を説明します)

考案したアイディアについて、(1)誰に対して、(2)どのような価値を、(3)どのように提供するか、(4)提供することの対価を、どのように何を得るか、について整理します。

(1)	誰に対して	このアイディアを利用して満足を得る顧客(個人・企業・自治体・NPO)を具体的に説明しましょう。
(2)	どのような価値を	価値を言い換えると「満足」や「利益」といってもいいでしょう。個人や企業が抱えていた悩みや課題が、あなたの考えたアイディアを利用することで解消されたとき、顧客が「満足」や「利益」を得ます。 したがって、その悩みや課題がもたらしていた不都合な部分を解決できた時、それは価値へと変化します。これを金銭で表現できると、より分かりやすくなります。
(3)	どのようにして提供するか	魔法のアイテムというわけにはいきませんから、あなたの考えたアイディアが(2)で述べた価値を提供する方法を説明することが大切です。サービスであれば仕組み、商品であれば機能・構造について、わかりやすく説明することを心がけましょう。実用化されている技術を活用すること、法律等で問題がないなどをチェックしておくとより説得力が増すでしょう。
(4)	提供することの対価を、どのように何を得るか	何をするにも費用がかかります(例えば人件費など)。その費用をどう負担するか考慮されていることが大切です。アイディアに顧客が対価を支払ってくれるかどうかは、アイディアの実現性という点で重要です。つまり、商品であれば代金など、サービスであれば仕組みや支払い方法などについて考えましょう。 もちろんアイディアの種類によっては、対価を得られる性質のものではない場合もあります。その場合でもかかった費用を誰が負担するのか、そして、その負担する人にとってのメリットは何かを説明することが大切です。

② アイディアを思いついたキッカケ(そのアイディアは誰のためのものですか)

ビジネスアイディアを思いつくには、様々なキッカケがあります。たとえば、あなたが何かに困っていて、その課題を解決する方法を発見した場合を考えてみましょう。同じ悩みを持つ人々がお金を払ってでもその解決法を必要とするならば、そのアイディアはビジネスとなります。悩みの解消が支払うお金以上の価値をもつならば、悩みを解決できた人は満足、解決法を提供したあなたもお金を受け取って満足、win-winの関係ということになります。

また、悩みがある・困っているとは誰からも聞いていないが、○○ができるようになると喜ぶ・ありがたいと思う人はいないだろうかという視点からの着想もあります。それを欲する人がいればビジネスになるでしょう。

この②では、アイディアを思いつくまでの試行錯誤の結果を整理してください。それにより、アイディアを必要としている人(顧客)をよりはっきり理解する助けとなります。

※発想法にはいろいろあります。【例】4F(不満、不足、不十分、不便)から考える。異なる要素を結合させてみる。既存のものを応用する(違う用途を発見する、これまでとは異なる顧客層を発見する)。などがあります。

③ サービス・類似商品との違い(新しい点はどこですか)

せっかくみつけたアイディアも既にあるものと同じ(ほぼ同じ、同じようにみえる)では高い評価につながりません。既存アイディアと異なる点がどこか、はっきりと説明しましょう。

※インターネットで簡単に検索できるので、アイディアの要素をキーワード化して、グーグルなどのポータルサイトで検索して、既存アイディア・類似アイディアを調べましょう。似たものがあつても、異なる着想やポイントを考えてアピールしましょう。

④ サービスや商品などのイメージ図など

ときに図は、言葉よりも関係をはっきりと説明する力があります。①～③で説明していることを、サービスならば顧客と提供側との関係について、商品ならば外観だけでなく、どのような機能がどのような効果を発揮するのかについて図解すると読み手の理解を助けるでしょう。



「企画書における項目の順番」と
「発想から完成までの順番」は異なる!



実際に企画案を考える場面では、最初から全体(アイディアの概要)を思いつくとは限りません。むしろそのようなことは少ないでしょう。おそらくは②のアイディアを思いついたキッカケや、③のサービス・類似商品との違いといった部分から企画案の作成が始まると思います。そして関係や機能・外観についてイメージ図を書くなどして考えを深めていくなかで、最終的なアイディアの形が出来上がっていくものと思います。最後に出来上がったアイディアを整理したものが①の概要になります。このように、企画書を作成することはみなさんのアイディア発案の最終段階(まとめ)ですので、発想の段階では①から順番に、などと考えすぎないように進めていきましょう。

4 過去の受賞作品とポイント解説①

企画書例
1

提出日 2019年 月 日

* ↓ この欄には何も記入しないでください

第18回 全国高等学校 ビジネスアイディア甲子園 応募用紙

ビジネスアイディア名	温泉で作るヨーグルト体験ツアー 「温泉で外から健康にそしてヨーグルトで体の中から健康に」
アイディアの内容	<記入のポイント> ① アイディアの概要(どのようなものですか) ② アイディアを思いついたキッカケ ③ これまでのものとの違い ④ 商品やサービスなどのイメージ図 などを織り込んでまとめてください

①アイディアの概要

大分県別府市の温泉や良い部分をふんだんに入れて体験型の温泉ヨーグルトを作成してもらおうと思います。自分で菌をとり作っていただき朝作ったヨーグルトを食べていただく一泊二日の体験型ツアーを提案します。

②アイディアを思い付いたキッカケ

日頃から旅館などを見たり、行ってみると確かに昔ながらの伝統的な雰囲気は伝わりますが、おまけの温泉というような印象を持ちます。私はそうではなくもっといろんな人に温泉に入りに、また別府、大分県を堪能しに来てくれた観光客日本人だけではなく、外国人にも大分の魅力を楽しんでもらいたいと思い提案しました。

③他とのサービスとの違い

他のツアー、他の旅館との違いは2つあり1つ目の違いは温泉から作るヨーグルトです。今まで温泉から菌をとってヨーグルトを作るというのは、今までになかった発想で大分県ならではのアイディアだと思います。2つ目は温泉の場所を旅館などのきれいな広いお風呂場ではなく、各地区の温泉に入ってもらい地域の人との交流をしてもらいたいと思っています。従来の旅館ならそう言った地域の人などと触れ合う機会などがなかったので、そこに目を向けてみました。そうすることによって大分県別府市などは高齢者なども多くいるので、昔からある温泉などの伝統などを聞けると思うので面白いと思いました。(もし狭い温泉が嫌だ、あまり地域の人と交流したくないなど有名な温泉に入りたいというお客様には別府八湯などの有名な温泉への行く道などのパンフレットを渡す。)

④商品やサービスなどのイメージ

昼から受付をしていただき、その後きれいにろ過された温泉の設置してある所に行っていただき、温泉から菌を取っていただきます。この時に安全面には気を付けるために消毒などを徹底してもらいます。その後各自自由行動にし、夜からは大分を満喫してもらうべく温泉に入ってもらい、夜のご飯は大分名物とり天や団子汁やせ馬などを堪能していただきます。その次の日の朝に自分で作ったヨーグルトを食べてもらいたいと思っています。午前は竹細工などの別府ならではの伝統的な文化に触れていただき体験は終了です。キャッチフレーズは「温泉で外から健康にそしてヨーグルトで体の中から健康に」でいこうと思います。

温泉で作るヨーグルト体験ツアー

「温泉で外から健康に そしてヨーグルトで体の中から健康に」

ポイント
解説

アイディアの概要(コンセプトと内容)

このアイディアは、地元である別府・大分県を訪れる観光客に温泉をより堪能してもらうため、オリジナル・ヨーグルト作りへの挑戦を提案するものです。温泉から観光客自身で取り出した乳酸菌を用いてヨーグルト作りをしてもらうとともに、旅館の温泉ではなく各地区にある共同温泉に入浴することで地元住民との交流を深めてもらいます。観光客の満足度を高めるとともにコミュニティの活性化を図るアイディアです。

アイディアの背景(思いつきのキッカケ)

別府が湧出量日本一を誇る温泉地であるにもかかわらず、観光客へのもてなしに際して温泉がおまけの扱いを受けている印象を持ったことがきっかけとなっています。また、少子高齢化の深化に伴い地域経済の地盤沈下が進みつつある中、訪問観光客による地元への経済効果が広がりを欠き、その恩恵を受けるのが一部の有名温泉に限られているという現状認識もありました。以上のような問題を解消し、観光客と地元住民との交流を深めるために用意されたものが「温泉で作るヨーグルト体験ツアー」です。

既存の類似製品やサービスとの違い

従来、牧場などにおける酪農キャンペーンの一環としてヨーグルト作りが一部地域で行われてきました。ですが、温泉から乳酸菌を取りヨーグルトを作るという発想は今までなかったユニークな発想です。

観光客に、ヨーグルト作りというプロセスを通じ、浸かる以外の新たな温泉の楽しみ方を提示するとともに、別府ならではの資源と言える各地区の共同温泉を活用した地元住民との交流も提案しており、地域資源を十分に活用したプランと言えます。また、温泉地でのオリジナル・ヨーグルト作りは、湯治がもたらす体への美白効果だけではなく、翌日出来上がるヨーグルトの摂取による健康への効果を合わせ、体へのトータル・ケアの実現とも言えます。

残された課題

モノ作り中心の製造業とは異なり、観光をはじめとするサービス業においてはサービスの提供と享受における場(ば)が大事です。なぜなら、サービスというものはその場に行かなければ受けすることは出来ないし、感じることも味わうことも出来ません。つまり、体験型ビジネスです。では、別府でなければ出来ないオリジナル・ヨーグルトはどうあるべきなのか。世界には多種の発酵乳や乳酸菌が散在しています。果たして、地元別府の温泉からどれほど有益な成分を含むものが得られ、しかもそれが管理され、ビジネスとして持続できるのか。課題は残されています。

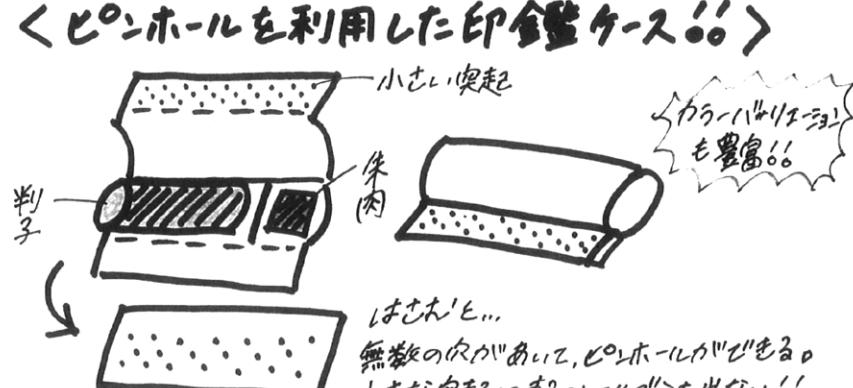
4 過去の受賞作品とポイント解説②

企画書例
2

提出日 2020年 月 日

※ ↓ この欄には何も記入しないでください

第19回 全国高等学校 ビジネスアイディア甲子園 応募用紙

ビジネスアイディア名	ぱん子
アイディアの内容	<p><記入のポイント></p> <ul style="list-style-type: none">① アイディアの概要(どのようなものですか)② アイディアを思いついたキッカケ③ これまでのものとの違い④ 商品やサービスなどのイメージ図などを織り込んでまとめてください
<p>アイディアの概要</p> <p>書類を書きたいけど老眼鏡ない!こんな時にメガネが作れる印鑑ケースです。印鑑は持ってきたけど、メガネを忘れることがよくありますよね。特に今は書類などを書く場所に置いてあった老眼鏡がコロナ対策で撤去されていることが多く、老眼鏡が無くて困ることが多くなりました。そんなとき、メモ紙一枚を挟み込んでパンチと一緒にピンホールメガネが作れる、印鑑ケースに穴あけパンチを組み合わせた商品です。ピンホールメガネは近視・遠視・老眼を問わずピントを合わせることができるので使う人を選びません。</p> <p><ピンホールを利用した印鑑ケース!!></p>  <p>アイディアを思いついたきっかけ</p> <p>私は福祉生産システム科で福祉について学んでいます。身近な福祉の問題を調べていく中に「老眼でスマホが読めない」という問題点がありました。「手元に老眼鏡がない人がどのようにすれば解決できるのか」を調べていく中で、ピンホールメガネというどんな人でもピントが合い安価に簡単にできるものが見つかりました。また、書類を書くときにメガネがないと困ることが多いことが分かりました、書類を書くときに印鑑は忘れないがメガネを忘れる、というところから「メガネと印鑑ケース」というアイディアを思いつきました。</p> <p>サービス・類似商品との違い</p> <p>ピンホールメガネを作る穴あけパンチと印鑑ケースというアイディアは私たちが調べた限り見つかりませんでした、主に販売しているピンホールメガネは視力改善・回復用として販売しているものがほとんどです。この商品には「メガネを作る」といった楽しさがあります。好きなデザインの紙でピンホールメガネを作り、視力改善・回復用として使うことができます。お年寄りだけでなく最近はスマホの影響で目のピントが合いにくい人が増加しています。私たちは視力の改善で福祉の貢献ができればと考えています。</p>	

ポイント
解説 「ぱん子」

アイディアの概要(コンセプトと内容)

自宅外で、印鑑は持っているけれども老眼鏡がなくて書類作成に不自由することがあります。特にコロナ禍では感染防止の観点から、備えつけられていた老眼鏡が撤去されているところも多いようです。

このアイディアは、印鑑は忘れないが老眼鏡を忘れることが多いという人の悩みに着目し、印鑑ケースにピンホールメガネを作れる機能を付け足せばよいのでは、との発想から生まれたものです。つまり、紙に穴をあけて簡易なメガネをつくる「パンチ付き印鑑ケース」と呼べるものです。

ピンホールとは針穴のこと、ピンホールメガネとは「針穴の効果」を使って見えるようにしたものです。老眼だけでなく近視や乱視の方にもピントが合い、視力回復にも役立つと期待されています。

しっかりと観察をして「困りごと」を発見し、きちんと調べて根拠のある方法で解決しようとする優れたアイディアだと評価できます。

アイディアの背景(思いつきのキッカケ)

考案者は、福祉の問題を調べていく中で「老眼でスマホが読めない」という人の悩みを知り、「手元に老眼鏡がない人はどのようにすれば、読めるのか」との解決方法を探り、ピンホールメガネの存在を知りました。さらに調べていく内に、書類作成時にも老眼鏡がなくて不自由している実態を知り、このアイディアを思いつきました。スマホでの困りごとを契機に、さらに同様の困りごとがないか調査対象を広げていったところは、アイディアを膨らませるうえで大切な点です。

既存の類似製品やサービスとの違い

ピンホールメガネの存在とその効果については、以前から知られていることでした。しかし、特にコロナ禍で増加している老眼鏡がなくて不自由している人々を助けてあげたいとの想いで考案した「パンチ付き印鑑ケース」は、今まで世の中に存在していませんでした。既存の製品でも、他の技術を組み合わせて新たな用途を提案することで、人々の利便性は高まり、社会に貢献できる商品が誕生します。このアイディアはその良い典型例です。

残された課題

今回のアイディアは、困りごとを解決する優れたアイディアです。さらにアイディアを膨らまし洗練するためには、「使用する対象者」、「使用する場面」、「その場面で提供する価値(利便性)」とともに、「同機能を提供する類似商品との違い」の4つの点について議論を深める必要があります。図表やイラストを使って「見える化」して、多様な人から意見を聞いたり、使用する対象者の方々からの反応を調べたりすることも大切です。実際に商品化するには、上記の活動に加えて、マーケティングの4P(製品、価格、販売促進、販売チャネル)と呼ばれる具体策についても検討すると良いでしょう。

4 過去の受賞作品とポイント解説③

企画書例
3

提出日 2021年 月 日

※ ↓ この欄には何も記入しないでください

第20回 全国高等学校 ビジネスアイディア甲子園 応募用紙

ビジネスアイディア名	万能!!ストローへー／＼ー
アイディアの内容	<p><記入のポイント></p> <ul style="list-style-type: none">① アイディアの概要(どのようなものですか)② アイディアを思いついたキッカケ③ これまでのものとの違い④ 商品やサービスなどのイメージ図などを織り込んでまとめてください <p>フ⁰ラスチック削減でフ⁰ラスチックストローから 紙ストローへ変わり飲食店にストロー がない店も...。でもストローを使いたい!!</p> <p>ちぎる 粘着部分 巻く 完成!!</p> <p>普通の出ま上がっている紙ストローやマイストローは持ち運ぶ際に場所を とってしまったり、かばんの中で折れてしまう可能性も...。 うせんのようになっている紙ストローであれば、かばんの隙間に入れることが でき場所をとらないし、かばんの中で折れにくくなることもない。</p> <p>点線でちぎる 丸める 指はめる</p> <p>紙なので使い終わったら 捨ててOK!! 使い捨てばの衛生的!!</p> <p>ポテトなどを手を汚さず 食べることができる!!</p>

ポイント
解説

「万能!!ストローぺーぺー」

アイディアの概要(コンセプトと内容)

このアイディアは、最近、社会問題となっているプラスチック製品のゴミ削減に加えて、さまざまな用途と、衛生的にも対策が備わった商品です。付箋紙の形状をしたこのアイディアは、1枚を取り外してクルクルと巻くことで紙ストローに、またそれを2本組み合わせて指にはめることで、食べ物を抓む道具として、提案されています。商品の仕組みに関するイメージ図や利用の用途も分かり易く書かれており、誰もが瞬時にアイディアの内容を理解できる応募用紙に仕上がっています。

アイディアの背景(思いつきのキッカケ)

考案者は、飲食店にストローがない場合でも使いたい時がある。また場所を選ばず鞄に入れて携行することができると提案しています。近頃、私たちの生活においては、SDGsの世界的な意識の広まりから、持続的な社会について深く理解し、各自が行動を起こすことの重要性が日々増しています。今回のアイディアは、こういった社会情勢に加え、新型コロナの感染対策にも対応可能な商品であり、時代のニーズに合致したアイディアだと評価できます。

既存の類似製品やサービスとの違い

付箋紙を使ったストローは、既にありそうなアイディアですが、身边に製品化されているものはありません。また、この考案者は、別の用途として道具にもなると提案をしていることが、さらに差別化を図った大きな評価のポイントです。一見すると既存製品の付箋紙と同じ印象ですが、利用しやすいように点線でちぎり易いように工夫し、用途を提案しているところが新しいアイディアとして評価されました。

残された課題

今回のアイディアは、地球環境問題や新型コロナ感染対策に対応した素晴らしいアイディアです。しかし、残された課題もあります。紙が水に濡れるとストローとして使えなくなるため、素材についてもう少し考え、補足する必要があります。またコスト面や、どのようなシーンで、どんなお店で使うことを想定しているのかを考えることで、よりビジネスとしての実現性が増すと思います。

過去の入賞作品はこちらから

